

大分県警察本部 科学捜査研究所 化学系の紹介

科学捜査研究所（科捜研）の職員は化学、物理、法医学の専門知識や技術を応用して、事件・事故に関わる様々な資料の鑑定を行っています。鑑定結果は捜査や裁判の証拠として利用されており、犯罪捜査においてとても重要です。

化学系の鑑定業務



薬毒物や工業製品などの資料について化学技術を応用した検査を行います。

【鑑定資料】

- ・覚醒剤、大麻、麻薬などの乱用薬物
- ・睡眠薬、農薬などの薬毒物
- ・自動車塗膜、油類、繊維、ガラス

研究業務

科捜研職員は鑑定技術の高度化のため、研究・開発にも取り組んでおり、学会発表や論文投稿を行っています。また、社会人学生として学位取得を目指す研修制度もあります。

【これまでの学位取得例】 農学博士・医学博士・工学博士

必要な知識

【学歴】 大学または大学院で化学系・薬学系の科目を履修し、卒業(修了)した人または令和7年3月31日までに卒業(修了)見込みの人。

【専門試験】 これまで実施された専門試験では分析化学・有機化学・無機化学などの化学全般の問題が出題されています。

【研修制度】 採用後は様々な研修制度により科捜研職員として働くための技術を習得できます。大学で履修した専門分野と業務内容が異なっていた職員も実務経験を積みながら最前線で活躍しています。

勤務地

大分県大分市高江西2丁目2番
大分県警察本部鑑識科学センター



大分県警採用情報
ホームページ



OITA_POLICE_SAIYOU
大分県警採用情報
Instagram

